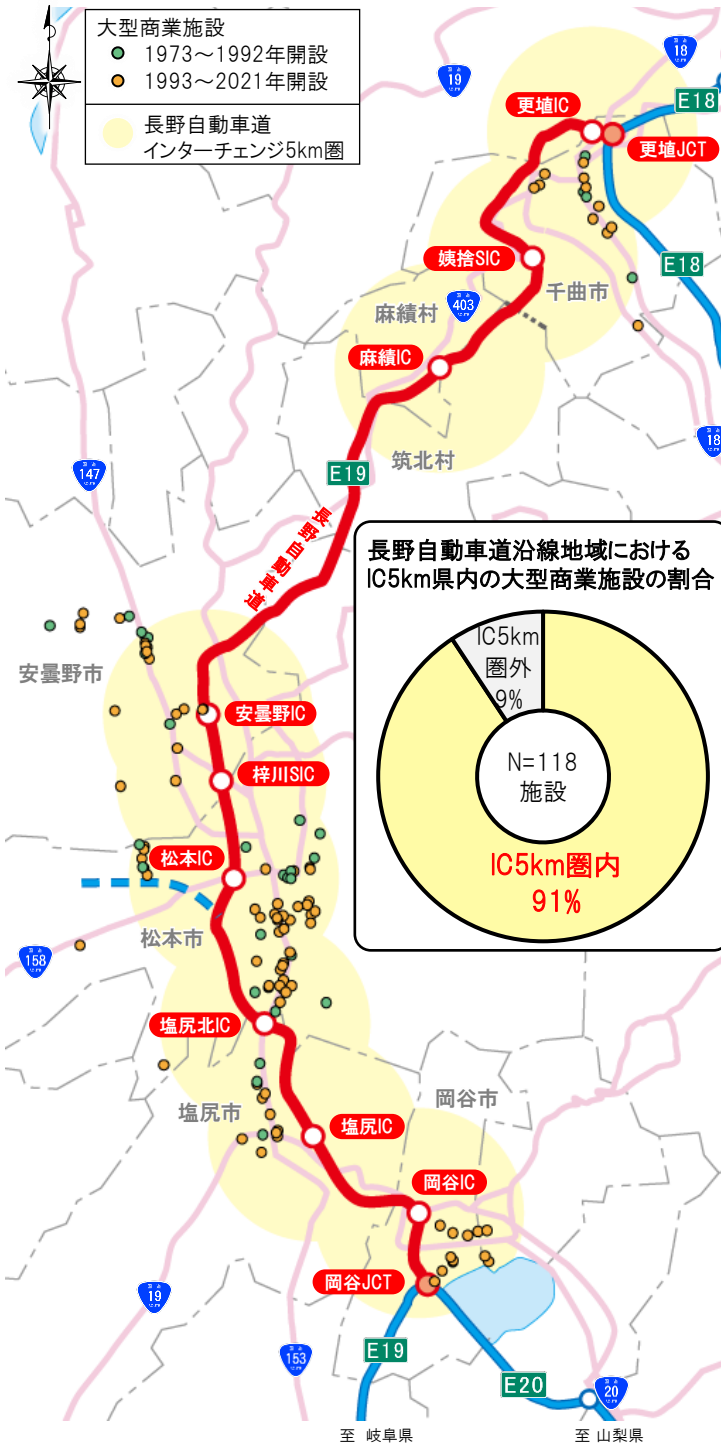


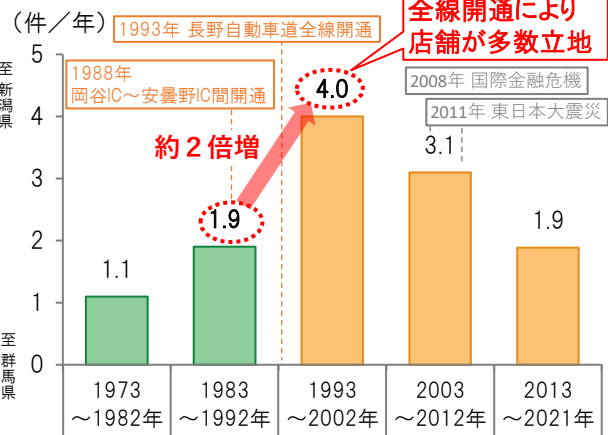
## 大型商業施設の進展で生活利便性が向上

- 沿線地域の大型商業施設の立地件数が約2倍増加
- 立地した大型商業施設の9割がIC5km圏内に立地し、沿線地域の方々の生活利便性が向上

### 沿線の大型商業施設と立地時期



### 大型商業施設の年平均立地件数



出典：全国大型小売店舗総覧2022(東洋経済新報社)  
 大型商業施設：店舗面積1,000㎡以上の商業施設  
 対象：長野自動車道沿線市町村  
 (松本市、岡谷市、塩尻市、千曲市、安曇野市、麻績村、筑北村)

### 沿線自治体の声

長野自動車道の沿線は、農地がほとんどでしたが、ショッピングセンターや住宅等が建つようになりました。以前は都会へ行かなければ買えなかったものが、身近なところで買えるようになり便利になりました。(安曇野市在住)

出典：ヒアリング調査(2022年7月)

### 地域住民の声

複合施設は買い物はもとより一日楽しめるので、家族連れで出かけています。長野市や上田市方面へ買い物に行く際は、一般道だと山道を越えなければならないため、長野自動車道を利用することが多いです。(麻績村在住)

出典：ヒアリング調査(2022年9月)

松本市に大型店ができ、何でも揃うため出かけます。千曲市から松本へ行くとき、麻績までの道が一番困難なため、長野自動車道で行けるとかなり時間短縮になっています。(千曲市在住)

出典：ヒアリング調査(2022年6月) 11